

平成18年度 障害者施策総合調査 調査票

内閣府では、平成17年度より、障害のある人が社会参加していく上で障壁（バリア）になっている課題を調査し、その解消に向けた施策の推進を図ることを目的に「障害者施策総合調査」を実施しています。

障害のある人の自立と社会参加をすすめていく上で、障害のある人が働くことは大変重要なことから、平成18年度においては、障害者基本計画に定められた施策分野の中から「雇用・就業」分野についての調査を行います。

今回の調査では、「働く」とは、「収入になる仕事を少しでもすること」を意味します。民間の企業や官公庁に勤めているだけでなく、自営業を営んでいる場合、家族の人の仕事（家族の人が行っている農業や店、工場など）の手伝いをした場合、作業所・授産施設・福祉工場などで働いた場合などについても、収入になる仕事をしたこととして、「働く」に含めてお答えください。

～ あなたについて、あてはまるものにつけてください。～

問1 性別

1. 男 2. 女

→ 問2へ

問2 あなたは何歳ですか。2006年10月1日現在でお答えください。

(歳)

→ 問3へ

問3 あなたが最後に卒業した学校はどれですか。現在、学校に通っている人は今通っている学校を選んでください。

1. 小中学校、盲・聾・養護学校（小中学部）
2. 高等学校、盲・聾・養護学校（高等部、高等部専攻科）
3. 専修学校、各種学校など
4. 大学、短期大学（高専などを含む）
5. 大学院
6. その他
7. わからない

→ 問4へ

問4 これまでに働くために訓練や実習を受けたことがありますか。

- 1. ある
- 2. ない
- 3. わからない

→ 「問4」で、「1. ある」に つけた方は、「問5」にお進みください。

「2. ない」、または「3. わからない」に つけた方は、「問6」にお進みください。

問5 これまでに受けたことがある訓練や実習について、あてはまるものすべてに つけてください。

1. 盲・聾・養護学校（高等部専攻科）など学校での職業訓練*
2. 職業能力開発校などでの職業訓練
3. 企業などでの実習
4. 地域障害者職業センター、障害者雇用支援センターでの職業準備訓練
5. 障害者福祉センターなどでの職能訓練
6. 障害者授産施設、作業所・福祉工場などでの作業訓練
7. その他（ ）

*「職業訓練」とは、働くために必要な技術や技能などを身につけるための支援で民間に委託している訓練も含まれます。

→ 問6へ

問6 あなたの障害は何ですか。あてはまるものについて つけてください。

重複障害の場合は、主な障害に つけ、その他の障害に つけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 視覚障害（全盲・弱視・その他） | 2. 聴覚障害（ろう・難聴・中途失聴） |
| 3. 言語障害 | 4. 盲ろう |
| 5. 肢体不自由 | 6. 内部障害 |
| 7. 知的障害 | 8. 精神障害 |
| 9. 発達障害* | 10. 難病 |
| 11. その他 | |

1. から 10. までの選択肢にあてはまらない場合にはお書きください。

()

*「発達障害」とは、「発達障害者支援法」にいう発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現する言語の障害、協調運動の障害、心理的発達の障害並びに行動及び情緒の障害）

→ 問7へ

問7 障害者手帳をお持ちですか。お持ちの手帳に つけ等級もお書きください。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 身体障害者手帳（等級 ） | 2. 療育手帳（等級 ） |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳（等級 ） | 4. どれも持っていない |

→ 問8へ

問8 あなたの障害が起きたのは何歳頃からですか。

() 歳頃

→ 問9へ

問9 普段お使いの補助具、補装具などは何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 車いす | 2. 白杖 |
| 3. 補助犬 | 4. 補聴器 |
| 5. 使っていない | 6. その他 () |

→ 問10へ

問10 コミュニケーション支援として普段お使いの支援サービスはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 手話通訳・要約筆記 | 2. 点訳、音訳 |
| 3. ガイドヘルパー | 4. その他 () |
| 5. 特になし | |

→ 問11へ

問11 どんな家に住んでいますか。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 戸建て | 2. 公営住宅 |
| 3. 民間のアパートやマンション | 4. グループホーム |
| 5. 入所施設 | 6. その他 |

→ 問12へ

問12 ひとりで住んでいますか、それとも誰かと住んでいますか。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. ひとりで住んでいる | 2. 配偶者・子と同居 |
| 3. 親・兄弟・親族と同居 | 4. グループホーム・入所施設で1人部屋 |
| 5. グループホーム・入所施設で相部屋 | 6. その他 |

→ 問13へ

問13 外出頻度(1週間)に何回くらい外出されますか。働く場所へ通うための外出の回数は除きます。

- | | |
|----------|----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週3～4日 |
| 3. 週1～2日 | 4. 週1回未満 |

→ 問14へ

問14 普段、外出時に移動の介護サービスを受けていますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

→ 問15へ

問15 お住まいの地域はどこですか。(都道府県名)

() 都・道・府・県

(市区町村の規模)

- | |
|--------------------------|
| 1. 大都市(人口概ね100万人以上) |
| 2. 中都市(概ね15万人以上～100万人未満) |
| 3. 小都市A(概ね5万人以上～15万人未満) |
| 4. 小都市B(5万人未満)および町村 |

*わからない場合は市区町村名をお書きください。()市・区・町・村

→ 問16へ

問16 このアンケートを答えている方は誰ですか。

1. 自分自身で記入 (『代筆』含む)
2. 家族が代わりに記入
3. 介助者(支援者)・施設職員・障害者団体の職員・友人が代わりに記入

→ 問17へ

問17 生活費は何から得ていますか。あてはまるものすべてに をつけてください。2つ以上に をつけた場合は、主なもの(1番多い)1つに をつけ、その他のものには をつけてください。なお、「1. 年金」に をつけた方は、差し支えがなければ1ヶ月あたりの年金額を()にお書きください。

1. 年金(年金額 = 1ヶ月あたり 円)
2. 家族などからの支援
3. 働いて得た収入(給料、賃金、事業収入、工賃など)
4. 生活保護
5. その他

→ 問18へ

【 全員 への 質問 】

～ 以下の問いについて、あなたがあてはまると思うものに をつけてください。～

問18 障害がある人が働くことについて社会の理解があると思いますか。

1. とてもあると思う
2. ある程度あると思う
3. あまりあると思わない
4. あると思わない
5. わからない

→ 「問18」で、「1. とてもあると思う」、「2. ある程度あると思う」または「5. わからない」に をつけた方は、「問20」にお進みください。

「3. あまりあると思わない」または「4. あると思わない」に をつけた方は、「問19」にお進みください。

問19 「問18」で、「3. あまりあると思わない」または「4. あると思わない」に をつけた方うかがいます。

障害がある人が働くことについて社会の理解がないと思う理由について、あてはまるものすべてに をつけてください。

1. 障害がある人の働く場(雇用機会)が少ないため
2. 障害がある人が働くための情報提供が進んでいないため
3. 障害がある人が働くための相談機関が少ないため
4. 通勤経路のバリアフリー化が進んでいないため
5. 職場環境のバリアフリー化が進んでいないため
6. 雇用・労働条件の整備が進んでいないため
7. 障害者雇用に関する法制が不十分なため
8. 職業訓練機会が不足しているため
9. その他(自由に:)

→ 問20へ

問20 障害がある人が仕事を探すための支援は十分だと思いませんか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ある程度そう思う |
| 3. あまりそうは思わない | 4. そうは思わない(理由:) |
| 5. わからない | |

→ 問21へ

問21 障害がある人に対する職業訓練は十分だと思いませんか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ある程度そう思う |
| 3. あまりそうは思わない | 4. そうは思わない(理由:) |
| 5. わからない | |

→ 問22へ

問22 障害がある人が働き続けるために職場では十分な配慮がされていると思いませんか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ある程度そう思う |
| 3. あまりそうは思わない | 4. そうは思わない(理由:) |
| 5. わからない | |

→ 問23へ

問23 障害がある人が、就職の際など働く上で学校からの支援は十分だと思いませんか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ある程度そう思う |
| 3. あまりそうは思わない | 4. そうは思わない(理由:) |
| 5. わからない | |

→ 問24へ

問24 障害がある人が働く上で、福祉サービスからの支援は十分だと思いませんか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ある程度そう思う |
| 3. あまりそうは思わない | 4. そうは思わない(理由:) |
| 5. わからない | |

→ 問25へ

問25 働くことに関して、障害を理由に差別を受けたと感じたことがありますか。

- | | |
|----------|----------|
| 1. とてもある | 2. 少しある |
| 3. ない | 4. わからない |

→ 「問25」で、「1. とてもある」または「2. 少しある」に つけた方は、「問26」にお進みください。

「3. ない」または「4. わからない」に つけた方は、「問28」にお進みください。

問26 「問25」で、「1. とてもある」または「2. 少しある」に つけた方にうかがいます。どのようなときに差別を受けたと感じましたか。あてはまるものすべてに つけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 仕事を探している時 | 2. 採用の時 |
| 3. 職場への配置・配置転換の時 | 4. 昇進の時 |
| 5. 給与などの労働条件 | 6. 訓練・研修の時 |
| 7. その他(自由に:) | |

→ 問27へ

問27 差別を受けたと感じたとき、どうしましたか（あきらめた、苦情を伝えた、他の人に相談したなど）。また、改善に向けた具体的な提案なども含め、ご自由にお書きください。

→ 問28へ

問28 どのような働き方や制度があれば障害がある人が働きやすいと思いますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

1. 在宅勤務
2. 短時間勤務などの労働時間の配慮
3. 調子の悪いときに休みを取りやすくする
4. 配置転換などの人事管理面についての配慮
5. 通院時間の確保・服薬管理など医療上の配慮
6. 仕事の内容の簡略化などの配慮
7. 仕事上の援助や本人・周囲への助言を行う者の配置
8. 職場復帰のための訓練機会の提供・充実
9. 職業生活・生活全般に関する相談員の配置
10. 試しにいろいろな仕事を体験してみる（職場実習の充実）
11. 障害者雇用のきっかけづくり（トライアル雇用）

問29へ

問29 障害がある人がもっと働けるようになるための法律の整備が必要だと思いませんか。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

→ 問30へ

問30 1ヶ月にどのくらいの収入があれば満足ですか。（働いて得る収入（給料、賃金、事業収入など）だけでなく、年金など他からの収入も含んだ金額をお答えください。）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1～3万円未満 |
| 3. 3～7万円未満 | 4. 7～11万円未満 |
| 5. 11～15万円未満 | 6. 15～23万円未満 |
| 7. 23～25万円未満 | 8. 25～30万円未満 |
| 9. 30～50万円未満 | 10. 50万円以上 |
| 11. わからない | |

→ 問31へ

問3 1 生活するための収入はどのように得たいですか。

1. 年金だけで生活する
2. 家族などからの支援だけで生活する
3. 働いて得る収入（給料、賃金、事業収入など）だけで生活する
4. 年金と家族などからの支援を合わせて生活する
5. 年金と働いて得る収入（給料、賃金、事業収入など）を合わせて生活する
6. 家族などからの支援と働いて得る収入（給料、賃金、事業収入など）を合わせて生活する
7. 年金と働いて得る収入（給料、賃金、事業収入など）と家族などからの支援を合わせて生活する
8. わからない

→ 問3 2へ

問3 2 次の公的な制度や場所を利用したことがありますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

1. ハローワーク（公共職業安定所）
2. 福祉事務所・市町村役場・保健所
3. 地域障害者職業センター
4. 障害者就業・生活支援センター
5. 障害者雇用支援センター
6. ジョブコーチ（職場に適応するための援助者）
7. 職業能力開発校など職業能力開発施設
8. 職場適応訓練
9. トライアル雇用（障害者雇用のきっかけづくり）
10. 特になし

→ 「問3 2」で、「1～9」のどれかにつけた方は、「問3 3」にお進みください。
「10. 特になし」につけた方は、「問3 4」にお進みください。

問3 3 「問3 2」で、「1～9」のどれかにつけた方にうかがいます。

利用して役に立った公的な制度や場所がありましたか。役に立ったと思うものすべてにをつけてください。

1. ハローワーク（公共職業安定所）
2. 福祉事務所・市町村役場・保健所
3. 地域障害者職業センター
4. 障害者就業・生活支援センター
5. 障害者雇用支援センター
6. ジョブコーチ（職場に適応するための援助者）
7. 職業能力開発校など職業能力開発施設
8. 職場適応訓練
9. トライアル雇用（障害者雇用のきっかけづくり）

→ 問3 5へ